

本学理学療法学専攻では学生各自にイクステンド・ゴニオメータを購入してもらい、学内授業での関節可動域検査実習から学外での臨床実習を通してずっと同じものを使用してもらうようにしています。イクステンド・ゴニオメータは肩関節や股関節などの大関節から手指節間関節のような小さな関節まで測定することが可能ですので、とても利便性が高いゴニオメータです。また、外国製品の中には角度目盛が5度刻みであってもとても精度が低いものがありますが、イクステンド・ゴニオメータはとても精度が高くかつ1度刻みになっている点も評価できます。ゴニオメータは理学療法士にとって不可欠な検査道具です。学生時代から同じひとつのものを使い続けることによって、その道具に愛着が湧くとともに、なにより検査の信頼性が得られやすくなります。軸の締め具合（アームの動かしやすさ）の調整も比較的簡単ですので、自分好みの操作感に調節できる点も大きな利点です。

東北文化学園大学

医療福祉学部リハビリテーション学科

学科長 理学療法学専攻長

小林 武

